

人とまちがきらめく和のふるさとづくり

Oji Town
Public Relations



王寺町広報

玉伸 8

August 2015 No.652

写真は、7月10日(金)、王寺小学校で行われた「あいさつ+1(プラスわん)運動」の様子

(詳しくは、2ページを参照)

おはようございます!

~明るく安心な地域づくりをめざして~
あいさつ+1(プラスわん)運動



あいさつ+1 プラスわん運動

ひとごとと添える思いやり



気持ちの良い「あいさつ」は、人と人とのつながりを深め、毎日ですががしく過ごすためにもとても大切なものです。

「あいさつ+1」プラスわん運動」は、いつもの「あいさつ」の後にもうひとつと添えて、更なるコミュニケーションを深めていく取り組みです。

王寺町の行政や学校、PTA、自治会、社会教育関係団体などで構成される王寺町地域ぐるみ児童生徒健全育成推進協議会では、誰にでも気軽に声をかけ合える、顔の見える地域社会を創るため、そして地域の子どもたちを非行や犯罪から守るために、家庭、地域、学校が連携して、この「あいさつ+1運動」に取り組んでいます。

7月10日(金)、運動のはじまりとして町内幼稚園、小・中学校の校門や通学路で、「あいさつ+1運動」を実施しました。

各園・学校には、「あいさつで笑顔の花を咲かせよう!」の標語入り横断幕が掲げられ、先生や上級生たち、そしてPTA、交通安全母の会、地域の方たちの「おはよう。元気で行ってらっしゃい」などプラスワンの声かけに、登園登校してくる児童らも大きな声であいさつをしていました。



▲「あいさつ+1運動」の目印となるカード。「あいさつ+1運動」に協力していただいている方に、このカードを配っています。

あいさつ+1運動は、町内全域で進めていく運動です。大人も子どももみんな気持ちの良いあいさつで、「明るく安心な地域づくり」をしてみましょ。

朝のあいさつから、すがすがしい一日をスタート!

～朝のラジオ体操を通して体力の向上と生活習慣の改善を～

各子ども会では、次のとおり夏のラジオ体操を行います。どなたでも参加できますので、ご家族・ご近所
お誘いあわせの上、ぜひ参加してください。一緒に朝のラジオ体操で健康づくりをしましょう。

◎ **実施期間**=7月18日(土)～8月31日(月) ◎ **実施時間**=午前6時30分～6時40分
(各子ども会で実施期間・実施時間・実施場所が多少異なる場合があります。※詳しくは、各子ども会の役員さんにお問い合わせください。)

東京オリンピック
パラリンピック

2015年 → → → 2020年 → → →



音楽のあるまちづくり

「人」と「人」をつなぐ音楽あふれるまちへ

第53回奈良県合唱祭 フェアリーベルが 「合唱祭賞」に!

6月14日(日)、大和高田市のさざんかホールで行われた第53回奈良県合唱祭に、王寺ジュニア合唱団フェアリーベルが出場し、ジュニア・中学・高校・大学・一般の部に37団体が出場する中、優秀賞にあたる「合唱祭賞」

に選ばれました(全12団体受賞)。
迫力ある歌声を響かせる人数の団体の参加が多い中、わずか14人という少数ながら見事なハーモニーで会場を魅了し、子どもたちのかわいらしい歌声にたくさんの方が拍手を送られました。

「ムジークフェストなら2015 in 王寺」 同時開催! 「OJI 雪丸フェス」



大好評だった昨年に引き続き、今年も「ムジークフェストなら2015 in 王寺」を開催しました。「ムジークフェストなら」は今年で4回目の、「音楽で奈良を元気に」の思いで奈良県が主催する音楽祭で、王寺町は市町村連携で、昨年からは参加しています。今年も期間も場所も増え、延べ3日間(6月13日、20日、28日)にわたり3会場5公演が行われ、様々なジャンルの音楽を楽しんでいただきました。

また、当日同時開催された「OJI 雪丸フェス」では、雪丸グッズの販売や地元の飲食や製造製品の販売もあり、大勢のお客さんで賑わいました。

▲華やかで軽やかな音色で賑わせた金管5重奏コンサート(6/13 駅前)



▲大人のムードたっぷりに聴かせたジャズバンドコンサート(6/13 駅前)



▲太鼓の響きで熱気に包まれた和太鼓コンサート(6/28 文化福祉センター)



▲美しい音色で観客を魅了。オカリナとフルートのコンサート(6/20 達磨寺)



▲力強さと繊細さが融合。箏と尺八のコンサート(6/13 達磨寺)



▲主役の雪丸ももちろん登場(6/13 OJI雪丸フェス)



▲賑わいを見せる会場(6/13 OJI雪丸フェス)

歴史リレー
講座

「大和の古都はじめ」第9回を開催!

「大和の古都はじめ」平成27年度上半期のラインナップ

- 第11回** 8月16日(日) 13:30~15:00
上野 誠氏(奈良大学教授)
「万葉集の聖徳太子」
- 第12回** 9月20日(日) 13:30~15:00
日野 周圭氏(奈良県王寺町 片岡山達磨寺住職)
廣瀬 正史氏(群馬県高崎市 少林山達磨寺住職)
「町制施行90周年記念シンポジウム『達磨とだるま』」

申込み方法 事前申込み不要・当日先着順

定員 各回270名 受講料 各回500円
場所 地域交流センター リーベルホール

- 開講日(当日) 11時から受講料と引き換えに入場券を配布します。
- 定員の270名を超えた場合は、人数に限りがありますが中継会場での受講となりますので、あらかじめご了承ください(受講料500円)。
- 講座終了後、自由参加により町内の社寺などへの散策を予定しています。

同日、11時30分より約30分間、王寺町教育委員会 岡島学芸員による歴史ミニ講座も開催しています! (申込み不要・無料)

お買い物券プレゼント!

受付時に、リーベル王寺東館専門店ではリレー講座当日に限りご利用いただけるお買物券(200円分)をプレゼントします。

下半期のラインナップ

- | | |
|---|--|
| 第13回 10月18日(日)
大野 玄妙氏(法隆寺管長)
「聖徳太子の心 -和の文化と大乘精神-」 | 第16回 1月17日(日)
岡本 彰夫氏(帝塚山大学特別客員教授)
「大和観光の魅力」 |
| 第14回 11月15日(日)
多川 俊映氏(興福寺貴首)
「神仏習合の大和」 | 第17回 2月21日(日)
西山 厚氏(帝塚山大学教授)
「仏教の伝来と聖徳太子」 |
| 第15回 12月20日(日)
菅谷 文則氏(奈良県立橿原考古学研究所長)
「天智天皇の高安城と王寺」 | 第18回 3月20日(日)
千田 稔氏(奈良県立図書館情報館長)
「大和の古道」 |

※申込み方法等、詳細は、後日にお知らせします。

お問い合わせは、王寺町観光協会 ☎33-6668



6月21日(日)、王寺町地域交流センターのリーベルホールで、歴史リレー講座「大和の古都はじめ」第9回を開催し、県内外から300名の方々が参加されました。

講師は、奈良大学学長の千田嘉博氏で、「松永久秀と大和の城」と題し、一見するだけではわからない戦国時代のお城についてわかりやすくお話しいただきました。また、松永久秀の築城技術のすばらしさや信貴山城跡の遺跡としての価値の高さについてのお話もあり、聴講された方々は熱心に耳を傾けていました。

講演終了後には、王寺観光ボランティアガイドの会の案内により55名の方が放光寺を見学されました。



“王寺町文化協会詩吟部・吟剣詩舞” 詩吟を詩って毎日元気!!



6月27日(土)、出会いとにぎわいの創出イベント「リーベルアラカルト」本日の一品「王寺町文化協会詩吟部・吟剣詩舞」が地域交流センターイベント広場で行われました。

「楽しみながら健康づくり友達づくり」「素晴らしい趣味は生涯の友」を合言葉とする王寺町文化協会詩吟部のみなさんを中心とした「吟剣詩舞」の25名による詩吟と剣舞が披露されました。詩吟の代表曲でもある「川中島」や、迫力のある剣舞「日本刀」、フィナーレは全員で「富士山」など、全17曲を吟じられました。「うさぎとかめ」の替え歌を、年をとるってどんなこと」と老いを前向きに捉える姿勢を歌った歌詞に合わせ、観客も一体となって合唱しました。

堅苦しいイメージの詩吟に童謡や演歌を混ぜながら親しみやすい雰囲気づくりをされ、60~70名の観客のもと、活気あるイベントとなりました。

花咲き誇る王寺町へ!



王寺南中学校のみなさん



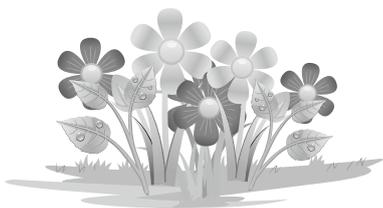
西大和学園のみなさん



中高生元気発信プロジェクト (王寺駅南側ロータリー・畠田駅前植栽)

6月12日(金)に西大和学園の生徒約30名が王寺駅南側ロータリーで、6月15日(月)には王寺南中学校の生徒約10名が畠田駅前通学路でもある駅前の景観を良くするため、シルバー人材センターのおじさんに植樹方法を教わりながら、ポーチユラカの植栽を行いました。

参加した生徒は「地域に貢献できてうれしい」と話していました。



【なもで踊り・王寺達磨さん】お稽古に参加しませんか?

開催日時

第2・第4 土曜日
13時～15時

場所

王寺町文化福祉センター
2階実習室(和室)

年間会費

1,000円(お茶代)

連絡先

☎090-3489-1830
藤岡 廣子

『なもで踊り』とは
日本全国津々浦々、雨乞いの踊りとしてその地域、その地域で踊り続けられてきた日本の伝統芸能です。

干ばつに遭うと『雨を降らせて下さい』とお願ひし、雨が降ると『有難う御座いました』と感謝の心で舞い踊ったこの『なもで踊り』。王寺町でも400年程前から畠田地域の火幡神社、白山姫神社を中心に踊られていたと伝えられています。今から100年

程前、大正の初めに廃れ、途絶えてしまいました。

しかし、10年程前、県・町の教育委員会、神社に保存されていた古文書や絵馬・資料を参考にし、王寺町の『なもで踊り』が復元されました。

火幡神社の1200年祭、平城遷都1300年祭、馬見丘陵公園のフラワーフェスタにおいても『なもで踊り』が披露され、幼稚園の園児たちも楽しんで踊っています。そんな『なもで踊り』を今後王寺町の伝統文化として、踊り、語り継がれていくって欲しいと願っています。みなさんと一緒に踊りませんか。



王寺町伝統芸能

「なもで」
「南無手踊り」のお稽古を
一緒にしませんか

きれいな町を
次世代へつなげよう!
水と緑の町づくり町民運動
グリーンキャンペーン
ご協力ありがとうございました



▲ごみがたまる場所があるようです

河川愛護月間の7月11日(土)、町内の河川全域にわたって、「水と緑の町づくり町民運動グリーンキャンペーン」が実施されました。

梅雨の合間で強い日差しが照り付ける中、多くの住民のみなさまにご参加いただき、大和川・葛下川の清掃に取り組んでいただきました。



▲空き缶もたくさんありました

海に面していない奈良県では、身近な自然空間である河川は貴重な財産です。町内を流れる大和川や葛下川、これらを育み、次世代へ引き継いでいくことは大切なことです。

今後とも、河川愛護の意識を持って、安全で快適な河川空間を保てるよう、ご協力をお願いします。



▲暑い中をおつかれさまでした

次回グリーンキャンペーンは11月8日(日)に実施します。

差別をなくす強調月間『町民集会』を開催

差別をなくす強調月間の7月10日(金)やわらぎ会館で「差別をなくす町民集会」が開催されました。

町長、議長のあいさつの後、落語家の三代目桂春蝶さんに『明日ある君へ』知覧特攻物語』と題して講演をいただきました。



▲講演中の桂春蝶さん

戦後70年の節目に、「特攻」を題材として、現代を生きる私たちに「今日生きていること」のありがたさ、明日があることへのありがたさ」という想いを、客席に降りるほどの熱演と落語ならではの笑いに包んだ語り口で伝えていただきました。

最後に、王寺町人権教育推進協議会の川辺会長があいさつをされ、閉会となりました。

参加者のみなさんには、笑いに包まれながらも「命がある」と明日という日がある」その素晴らしさを改めて知っていたくださりかけとなったと思います。



▲町長と歓談される春蝶さん

**王寺南小学校6年 鹿島七星さんの作品が
人権啓発ポスター優秀作に選ばれました!**



▲受賞作品

優秀作品は、奈良県人権施策課ホームページに掲載されています。
掲載期間 平成28年6月末まで
<http://www.pref.nara.jp/1657.htm>

「差別をなくす強調月間」の取組の一環として、町内の小中学校が参加した県主催の「人権啓発ポスター募集」で王寺南小学校6年生の鹿島七星さんの作品が、優秀作に選ばれました。受賞おめでとうございます。

地域福祉の中核的団体

支え合い、助け合える地域福祉をめざして

王寺町社会福祉協議会の活動

王寺町社会福祉協議会は、すべての人が自立し、住みなれた地域で安心して暮らし続けることができる社会を築くため、さまざまな事業を通して地域の方々が支え合い、助け合える地域

福祉の実現をめざしています。同協議会では、地域福祉の担い手として、住民のみなさんとの協働により、ともに考え、ともに行動する「地域福祉事業を展開しています。」

赤い羽根共同募金 (10月1日～)

全国一斉に展開されている赤い羽根共同募金運動で、福祉事業などに活用しています。
平成26年度募金実績
1,426,734円

歳末たすけあい募金(12月)

共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に支援を必要としている人々が安心して暮らすことができるよう実施している募金です。
平成26年度募金実績
440,570円

春、のどかな集い

ひとり暮らしの高齢者の方を招待し、昼食やカラオケなど楽しい時間を過ごしていただいています。

備品貸出し

綿菓子機・ポップコーン機・タコ焼き機などを自治会・子ども会行事に貸出すことで、地域活動活性化の手助けを行っています。

社会福祉まつり

地域住民と高齢者、障がい者(児)が交流を図り、住民相互が支え合う地域づくりの推進と福祉活動参加への意識高揚を目的に、毎年開催しています。

車いすの貸出し

町内に在住の方で、歩行が困難な方に限り1か月以内で車いすを貸し出しています。

心配ごと相談所

みなさんの心配ごと(人権・行政・福祉・家族等)を解消するため、「心配ごと相談所」を開設しています。

介護予防・認知症予防活動等

偶数月の第3火曜日に、文化福祉センターで「介護・認知症予防相談」を行っています。また、サロン活動や入浴施設等の利用促進を通じて、高齢者の方々の外出を促し、要介護・認知症の予防に努めています。

権利擁護事業

判断能力が不十分な方、日常生活に困っている方に対して、自立した地域生活が安心して送れるように、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理や書類等の預かりサービスを行っています。



▲赤い羽根共同募金



▲サロン活動のイベント「子ども落語」の様子

その他の活動

善意銀行の運営、生活福祉資金貸付、やわらぎ金庫貸付、各種団体の育成強化、ボランティア関連並びに「老人福祉センター」「片岡の家」受託事業などさまざまな活動を行っています。

小地域福祉事業「サロン活動」

「王寺町文化福祉センター」「片岡の家」及び「みその自治会館」において、サロン活動を開催しています。

高齢者の方が定期的に外出していただくきっかけづくりの場、時には映画鑑賞、手品や子ども落語などの様々なイベントを交えた地域住民の集いの場となっています。今後はより多くの方に、気軽に参加していただけるよう、開催箇所の拡充に努めています。

王寺町善意銀行

ご寄附いただきありがとうございました

善意のご寄附

【社会福祉協議会へ】

- ◎奈良中央信用金庫 王寺支店様 から
..... 15,000円
- ◎上山孝子様 から
..... 5,000円

寄せられた寄附は、地域福祉事業に有効に活用いたします。

『住民総参加の社協』の実現に向け、先に紹介しました事業は、自治会はじめ住民のみならず、さまざまな事業所の方々から協力いただき、社協会費を活用しています。

ご協力ありがとうございます！

貸借対照表

平成27年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	26,844,470	流動負債	684,834
固定資産	35,106,140	負債の部計	684,834
資産の部合計	61,950,610	純資産の部	
		基本金	20,100,000
		基金	15,006,139
		次期繰越活動収支差額	26,159,637
		純資産の部計	61,265,776
		負債及び純資産の部合計	61,950,610

ご存知でしたか？

プレート掲示店舗で、

やわらぎの手帳を見せると、お得な特典！

『やわらぎの手帳』をお持ちの方の外出を支援し、健康を高めていただけるよう、今年の4月から、りーべる王寺東館の23店舗、信貴山観光ホテル、虹の湯西大和店、ピザポケット王寺店でやわらぎの手帳をお持ちの方が手帳を提示すると割引等の優待を受けることができるようになりました。



やわらぎの手帳優待参加事業所に参加いただいている店舗ではプレートを掲示しておりますのでプレートのある店舗をご利用の際は、やわらぎの手帳を提示してください。

また、健康ステーションの記載のあるプレートの掲示店舗では、健康ステーションをご利用の方にも割引等の特典があります。

参加店舗、割引内容等につきましては王伸4月をご覧ください。

お問い合わせは、福祉介護課 福祉係(内線137~140)

王寺都市開発株式会社及び王寺地域振興株式会社の経営状況

王寺町が出資している王寺都市開発株式会社及び王寺地域振興株式会社の定時株主総会が6月30日に開催され、両社の決算が承認されました。

決算は、両社とも昨年に引き続き黒字決算となっており、継続的に安定経営となっております。

また今回の総会で取締役や監査役の選任を行っており、平成27年度の運営体制についても、両社とも引き続き平井康之町長が代表取締役として運営を行なう旨、決定されました。また、各社の役員は、第三セクターの安全かつ順調な経営が行なわれるように、出資者より町関係者や地権者、並びに地域住民が役員に就任しています。

今後も王寺町、各商店主の方々、商店会等と協力し、りーべる王寺の繁栄をめざし創意工夫し、第三セクターとして公益性と収益性のバランスの取れた安定経営を行なっています。

王寺都市開発株式会社

損益計算書 平成26年4月1日～平成27年3月31日 (単位:百万円)

支出		収入	
委託料	146	家賃	255
支払報酬	3	管理委託費	146
減価償却費	55	その他	38
管理費	7	営業外収入	4
賃借料等	103		
その他	11		
税金	54		
(内固定資産税)	(26)		
営業外費用	14		
計	393	計	443
		当期純利益	50

貸借対照表 平成27年3月31日現在 (単位:百万円)

資産の部		負債の部	
現金・預金等	590	未払金等	196
固定資産	3,069	長期借入金	1,726
		預り金敷金等	1,326
		純資産の部	
		資本金(※)	22
		剰余金	389
計	3,659	計	3,659

※主要株主 王寺町 10

王寺都市開発株式会社 役員名簿

(平成27年6月30日現在)

代表取締役	平井 康之(町長)
非常勤取締役	平岡 秀隆(副町長)
非常勤取締役	中野 衛(総務部長)
非常勤取締役	保井 芳昭(株主)
非常勤取締役	岡嶋 康男(株主)
非常勤監査役	中川 政明(株主)
非常勤監査役	吉川 孝文(株主)

王寺地域振興株式会社

損益計算書 平成26年4月1日～平成27年3月31日 (単位:百万円)

支出		収入	
委託料	30	駐車場	166
役員報酬	1	コーポレーション	187
支払報酬	2	家賃	12
水光熱費	154	その他	2
減価償却費	70		
管理費	46		
その他	9		
税金	47		
(内固定資産税)	(32)		
計	359	計	367
		当期純利益	8

貸借対照表 平成27年3月31日現在 (単位:百万円)

資産の部		負債の部	
現金・預金等	1,043	未払金等	40
固定資産	3,067		
		純資産の部	
		資本金(※)	4,071
		剰余金	-1
計	4,110	計	4,110

※主要株主 王寺町 2,160
中小企業基盤整備機構 1,900

役員報酬は常勤監査役(月額3万円)に、支払報酬は公認会計士等に対するものです。
なお、役場職員は無報酬です。

王寺地域振興株式会社 役員名簿

(平成27年6月30日現在)

代表取締役	平井 康之(町長)
非常勤取締役	平岡 秀隆(副町長)
非常勤取締役	中野 衛(総務部長)
非常勤取締役	井関 勇(地域振興部長)
非常勤監査役	菊川 信子(税理士)
常勤監査役	大西 偉之(自治会長)
非常勤監査役	竹川 雅敏(会計管理者)

平成25年5月に「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(通称:番号法)」が成立し、社会保障・税番号制度(以下、番号制度)が導入されることになりました。

公平・公正な社会の実現

所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなり、負担を不当に免れたり、給付を不正に受けたりすることを防止するほか、本当に困っている人にきめ細かな支援を行えるようになります。

行政の効率化

行政機関や地方公共団体などで、様々な情報の照合、転記、入力などに要している時間や労力が大幅に削減されます。複数の業務の間で連携が進み、手続きが正確でスムーズになります。

国民の利便性の向上

添付書類の削減など、行政手続が簡素化され、国民の負担が軽減します。行政機関が持っている自分の情報の確認や、行政機関から様々なサービスのお知らせを受け取ることも可能になります。

今年の10月から、みなさまにマイナンバーが通知されます
マイナンバーの情報連携でよりよい暮らしへ

マイナンバーは一生使うもの。大切にね!



マイナンバーって?

国民一人一人が持つ12桁の個人番号のことです。マイナンバーが漏えいし、不正に使われるおそれがある場合を除いて、生涯変わることはありません。

どのように通知されるの?

本年10月から、住民票の住所に世帯単位で通知カードが送られます。通知をお受け取りいただくため、今のお住まいと住民票の住所が異なる方は、お住まいの住所地に住民票の異動をお願いします。

制度に関するお問い合わせ

マイナンバーコールセンター

電話番号

0570-0200-0178

(外国語は)

0570-0200-0291

開設時間

平日9時30分～17時30分まで

※マイナンバーについての最新情報

は、「内閣官房 マイナンバー」で検索してください。

マイナンバー 今後のスケジュール

平成27年10月～

マイナンバーの通知を住民票の住所へ送付開始

平成28年1月～

社会保障・税・災害対策の手続きで、マイナンバーの利用が開始
申請者(希望者)に、個人番号カードを交付

平成29年1月～

国の行政機関の間で、情報連携を開始

平成29年7月～

地方公共団体等も含めた、情報連携を開始

情報セキュリティを高める 安心・安全な仕組みづくり

特定個人情報保護評価

各機関がマイナンバーのシステム開発や改修を行う前に、実施します。

個人情報情報は分散管理

個人情報を一元管理しないことで、芋づる式の情報漏えいを防ぎます。

アクセス記録の確認

自宅のパソコンで自分の個人情報にアクセスした行政機関を確認できます。

成りすまし防止

行政手続などで、マイナンバーのみの本人確認は行いません。

第三者機関の設立

制度の運用を厳しく監視する、特定個人情報保護委員会が設立されました。

システムへの接続制限

各機関で情報連携を行う際は、接続できる人を制限。通信の暗号化も行います。

罰則の強化

マイナンバーの漏えいや目的外の収集には刑事罰が科せられる場合があります。

王寺工業高校2選手が アジアジュニアで銀メダル!

6月5日から16日までウズベキスタンの首都タシュケントで行われたボクシングのアジアジュニア選手権大会において、王寺工業高校1年今永虎雅いまながたけがさんが57キロ級で、同じく1年の荒本一成あらいもとしなりさんが63キロ級で、それぞれ銀メダルを獲得しました。決勝戦はいずれも地元選手に判定で敗れましたが、見事に好成績を収めました。

2人は、6月25日(木)に町長を表敬訪問し、今回の結果を報告するとともに、今後の意気込みを語りました。

荒本さん：今回のことは自信になりました。このままの勢いでボクシングを続けていき、インターハイでも一年生から優勝を狙いたいです。

今永さん：今回の銀メダルに満足せずに、インターハイでも結果が出せるよう努力していきたいです。



▲ボクシングへの熱い思いを語ってくれました



▲町長と記念撮影をする荒本さん(右)と今永さん

子育てボランティア

「王寺町十二月」のコラム

楽しい子育て



王寺町十二月は「Hands-on すこやか親子21」第2次王寺町母子保健計画で立ち上がった、住民メンバー主体のボランティアグループの1つです。

親と子の愛情は、子育ての中で育ちます。さりげない日常の心と心の触れ合いが、愛と信頼を生みます。親がちよっと気をつけたり、見方を変えたりするだけで、子どもとの心の触れ合いができたらどんなに楽しいことでしょう。

※さりげなく愛情を伝える。

「お母さんの大事な○○ちゃんだもの」などと言いながら抱きしめる。

※子どもの心をくみ取る。

子どもが今どうしたいと思っているか。わがままか、甘えか、など愛情と思いやりを持って。

※口答えと子どもの心の言葉を聞き分ける。

親の押し付けに気付いたら、子どもの意見も聞く。

子どもの話を面倒がらずに聞き、先取りしないで。

※子どものやりたいことを、親も一緒にやってみる。

「面白いこと考えついたらね」「もう少しだね」などと、褒めたり励ましたり、「一緒に苦心して」できたー」という喜びを親も一緒に。

※お手伝いを喜んでできるように。

簡単なことを毎日続けられるように、してもらったら「ありがとう」を喜んでいう。

子どもはうれしさを知り、人の行為を喜んで受け止めることができ、小さなことにも喜びと感謝の心が持てる人に育ちます。

そのうえで、善と悪の判断のきちんとできる人間になるように、人の迷惑になることはきっちり教え、我慢をする体験を少しずつ重ねていきましょう。



遠路はるばる水の旅
久度のため池「新池」

本町4丁目に泉の広場があります。昭和52年（1977）に町営プールができるまで、そこは「新池」と呼ばれるため池でした。

久度の田を潤すため池

新池は、江戸時代の天保8年（1837）につくられました。なぜつくられたかというと、久度の田んぼを潤す水が足らなくなったからです。

久度は、今でこそ王寺駅を中心に商店やマンションが建ち並ぶ地域ですが、明治23年（1890）に鉄道が敷かれるまでは、ほとんどが田んぼでした。

長らく久度の田んぼは、今の舟戸のところに「大川口」と呼ばれる井堰を設け



▲現在の泉の広場



▲昭和40年頃の新池

て大和川の水でもって灌漑していました。雨の降らない日が続くと大和川の水位が下がり、井堰から水が引けなくなってしまうために、水車や撥釣瓶を使って水を揚げていたようです。

しかし、天保7年（1836）の大雨で「大川口」の井堰が大破し、同時に井

堰からの水路も砂で埋まってしまうました。そこでつくられたのが新池です。

葛下川をわたる水路

新池は、久度から遠く離れた位置にあります。新池からの水は、まず葛下川の近くまで東に向かって流さ

れ、今度は中島地区（葛下3・4丁目）の水路で北に流されていきます。そして、達磨寺の東側の水路を経ながら葛下川をわたり、ようやく久度の地域にたどり着くのです。この間の距離は、実に2km近くにもなります。さらに、久度に水を運ぶためには、葛下川をわたらなければなりません。

江戸時代は「掛け樋」といって、水専用のいわば水路の橋がつくられて川を越えていました。しかし、「掛け樋」は木造で、大雨のたびに流されてしまうので、大正13年（1924）には「伏せ越し」といって、土管で葛下川の下をくぐるものに変更されました。

新池の水が久度に運ばれるまでも、まわりにたくさん田んぼがあり、水不足のときは久度以外の地域にも水を分けるなどして、お互いに協力していました。



来て見て としょかん

8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	③	4	5	6	7	8
9	⑩	11	12	13	14	15
16	⑰	18	19	20	21	22
23	⑳	㉑	25	26	27	㉘
30	㉙	㉚				29

9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	⑰	22	23	㉔	25	26
27	㉘	29	㉙			

○印は休館日です

開館時間

●火・水・木・金曜日 9:30～19:00
●土・日曜日・祝日 9:00～17:00

お問い合わせ TEL:0745-73-3398
FAX:0745-31-5123

図書館ホームページアドレス

<http://www.library.oji.nara.jp/>

携帯版

<http://www.library.oji.nara.jp/ihome.html>

おすすめ新着図書 (6月末現在)

小説・エッセイ

『天空の救命室』



福田和代:著
小牧基地にある航空機動衛生隊。大型輸送機に積み込まれた“空飛ぶICU”を使って、緊急を要する患者を遠隔地の医療機関へ送り込む。医療チームと輸送機の機長が連携プレーで、預かった命を守る!

『モンローが死んだ日』 小池真理子:著

『風の如く 久坂玄瑞篇』 富樫倫太郎:著

『兄と弟、あるいは書物と燃える石』

長野まゆみ:著

『ライオン之歌が聞こえる』 東川篤哉:著

『キングレオの冒険』 円居挽:著

『黄金の時』 堂場瞬一:著

『啓火心』 日明恩:著

『路地裏人生論』 平川克美:著

『ドクター・スリープ』上・下 スティーヴン・キング:著

趣味・実用書

『最高知「古典」に学ぶ、成功の戦略』

江上剛:著

『ニュースの大問題!』

池上彰:著

『ホームメイドアイスバー』

荻田尚子:著

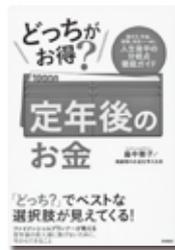
『赤ちゃんからはじまる便秘問題』

中野美和子:著

『どっちがお得? 定年後のお金』

島中雅子:他著

働き方、年金、保険、住まい、相続…。定年前後に迷いやすい40のテーマを取り上げ、「どっちがお得?」という視点でまとめた本。どっちがお得か断定できないケースでは、メリット・デメリットを明示する。



歴史・社会・その他

『異人たちが見た日本史』

内藤孝宏:著

フランシスコ・ザビエル、ウィリアム・アダムス、マシュー・ペリー…。彼らは何を見、何に驚き、何を考えたのか? 戦国から明治までに来日した外国人が記した、日本に関する資料を読み解く。



『あなたは、今の仕事をするためだけに生まれてきたのですか?』

伊藤真:他著

『誰かに話したくなる珍名いぎもの124』

北嶋廣敏:編著

『インサイド・ザ・ストーン』

山田英春:著

『しいたけブラザーズ』

藤本美郷:著

えほん

『ぼくのたからもの』

鈴木まもる:著

小学1年生のジュンの家に、メジロが巣を作った。鳥の巣も丸いし、かあさんのおなかも丸い。中に赤ちゃんが入っているのもおんなじだ。おどろかさないうように、毎日観察していると、やがてヒナが生まれ、ジュンにも妹が…。



ものがたり

『ツクツクボウシの鳴くころに』

堤しゅんぺい:作

夏休み、担任の堤先生から信じられない話を聞いた。先生が5年生のときの仲良し3人組と、ぼくたち3人組がシンクロしているというのだ。先生は、ぼくたちに先生たちと同じ運命をたどらせたくないらしくて…。

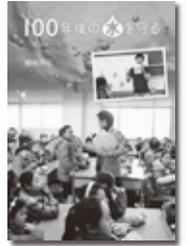


ちしき

『100年後の水を守る』

橋本淳司:著

水問題の現場、学校での水の授業、中国の水不足と節水教育、水のルール…。水問題を専門とするジャーナリストが、自身の活動を紹介しながら、将来の水を守る方法を考える。



図書館「今月の特集」コーナー

戦争について考えよう

鉄道の世界を楽しもう

図書館のイベント



イベント

おはなしふれあいタイム
8月29日(土) 14:00～
腹話術
8月30日(日) 14:00～

読み聞かせ

にこにこ(3歳以上向け)
8月16日(日) 14:00～

きらきら(6歳以上向け)
8月23日(日) 14:00～

ぴよぴよ(1・2歳以上向け)
9月1日(火) 10:30～

にこにこ(3歳以上向け)
9月6日(日) 14:00～

「おはなしふれあいタイム」を開催!

5月から1回、白鳳短期大学こども教育専攻1回生のみなさんによるおはなし会を開催しています。





奈良県グラウンド・ゴルフ協会より

車椅子を寄贈していただきました

6月30日(火)に、奈良県グラウンド・ゴルフ協会理事長の若林逸子様が来庁され、2台の車椅子を寄贈していただきました。

この2台の車椅子は、王寺町社会福祉協議会で無料貸出用として王寺町内で車椅子が必要になった方に、大切に貸出を行ってまいります。

文芸

(王寺町文化協会
 川柳・短歌・俳句部会)

俳句

捨苗に吾が人生を振りかへる 塩川 雄三

紫陽花の首たれ哀れ枯れるたる 中山 富子

父の日や父としてある庭掃除 松木つやの

まとふ蚊を敵のごとく打ちのめす 本多紀代子

闇の中百合の香匂ふ帰宅道 五十嵐廣子

夏蝶のぼつと明るさとどめをり 森川 翠

五月田の映す夕暮れ奈良盆地 寺川 幸子

川柳

勘違いしたまま会話交わらぬ 土田 和代

夢に見たりニアで飛ばす宇宙旅 山田 謙造

風に乗り薄着でやって来た噂 宮町より子

夫婦仲冷暖房を繰り返す 小林 和幸

おひとりで生きて来たのね眼がきれい 秋山喜太郎

人生の地図塗り替えた癌告知 胡内 敏雄

深呼吸に押されてドアをノックする 井仲 泰生

短歌

浜風のさわやかに吹く舞洲に百合満開の歓迎にあう

木に集ふ鳥を目で追ふ猫二匹窓辺の朝陽ニューヨークの初夏

そば茹でる安曇野産のわさび擦るのどかな日中に睡蓮の花

藪の中に繁る三本の夾竹桃白・紅・ピンクの睡蓮の花

水芭蕉春まだ浅き尾瀬の野に白き帆をたて集ひ咲きたる

芝池小夜子

盛一 環

今西 幹二

阿南 英利

太平美津子

雪丸NOW! ナウ ~王寺町公式Face bookページ「雪丸おさんぽタイムfrom王寺町」より~

このコーナーでは、インターネット上で公開している王寺町公式Facebookページ「雪丸おさんぽタイムfrom王寺町」に投稿された記事の中から、みなさんに知ってほしいオススメ情報をピックアップし、お伝えします!

(U´ω)/群馬県にも達磨寺が!

9月20日に開催される「達磨寺シンポジウム」の関係で、平井町長が、群馬県高崎市にある少林山達磨寺を表敬訪問されました!

少林山達磨寺は「高崎だるま」で有名なお寺で、1月に行われる「だるま市」は2日間でなんと20万人も参拝に来られるんですよ~(´ωU)/スゴイ同じ達磨寺という名前でも、ところ違えばずいぶん違うんですね~(U´ω)ウウウ、勉強になります。。



(6月24日投稿分より)



Facebookページもぜひご覧ください! (アドレス: <https://www.facebook.com/yukimaru11>)

現在の寄付金額 ¥1,036,698

クラウドファンディング64件
郵便払込他40件

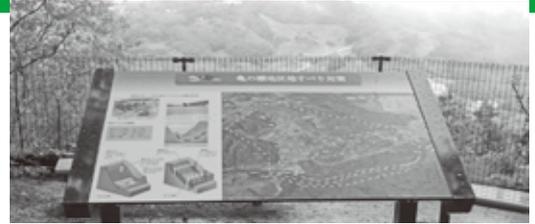
(7月21日現在)

達磨寺方丈修復プロジェクトへのご寄付ありがとうございます!

また、役場窓口をはじめ、町内公共施設にも**募金箱**を設置しております。
みなさん、ご協力をお願いします。



明神山に亀の瀬viewパネルが!



国土交通省大和川河川事務所は、亀の瀬地すべり対策として、昭和35年から調査を開始し、平成23年3月に地すべりを防止するための主な対策工事が完了しました。

7月上旬に大和川河川事務所が明神山から亀の瀬が一望できる場所に「亀の瀬地区地すべり対策」の概要がわかるパネルを設置しました。

わが家の
アイドル

すくすく王様っっっ

平成27年6月24日(水)撮影(10か月児健診にて)



▲
あかりちゃん (11か月)
これからも元気に
スクスク育ってね



▲
和麻ちゃん (10か月)
大好き! ずーちゃん!!



▲
翔太ちゃん (11か月)
元気でたくましい子に
育ってね♪



▲
有輝ちゃん (11か月)
結衣ちゃん (6歳)
お姉ちゃんと仲良く
元気に育ってね!



▲
彩夏ちゃん (11か月)
崇人ちゃん (2歳)
家族4人、いつも仲良く
笑顔で過ごそうね♡



▲
仙ちゃん (11か月)
いつも笑顔いっぱい
の仙が大好きだよ♡



▲
唯花ちゃん (11か月)
いつも笑顔の心優しい子に
育ってね♡



▲
咲陽斗ちゃん (11か月)
一緒に歩いたりお話しできる
日が楽しみだよ



▲
千鶴ちゃん (11か月)
いつもニコニコ元気に育ってね



▲
塔也ちゃん (11か月)
やんちゃなとうやくん
これからもよろしくね



▲
駿ちゃん (11か月)
かける〜



▲
彩芽ちゃん (11か月)
すくすく元気に育ってね



▲
蔵之介ちゃん (10か月)
康乃介ちゃん (3歳)
兄弟仲良く元気に育ってね♡



▲
結花ちゃん (11か月)
すくすく元気に育ってね☆



▲
明澄ちゃん (11か月)
いつも笑顔をありがとう



▲
泰地ちゃん (11か月)
悠花ちゃん (4歳)
兄弟仲良く元気に育ってね♡



▲
芽生ちゃん (11か月)
色々な事が出来る様になったよ!
日々成長中

のうごき

平成27年6月30日現在 (前月比)
人口 23,388人 (+35) 男 11,123人 (+24) 女 12,265人 (+11) 世帯数 9,834世帯 (+16)



■今月の表紙

7月10日(金)に王寺小学校で行われた、「あいさつ+1(プラスわん)運動」の一コマです。子どもたちが元気にあいさつする姿は、周りの多くの人に活力を与えます。この運動をきっかけに王寺町に多くの「あいさつの輪」が広がってゆくことでしょう。

あ・と・が・き

こんにちは、王伸担当のコウちゃんです!
夏真っ盛りの今日この頃、みなさんお元気ですか?コウちゃんは、連日の猛暑のせいで、少し夏バテ気味です。
しかし、暑さに負けずに健康に夏を楽しみたい!その為に、食事をしっかりととり、運動をすることを心がけています。
そうそう、健康といえば今月の王伸3ページでも紹介しましたが、王寺町では、体力の向上と生活習慣の改善を目的とし、各子ども会で、夏のラジオ体操を行っています。どなたでも参加できますので、みなさん、この夏はラジオ体操で元気ハツラツになりましょう!



この用紙は再生紙を使用しています。
環境負荷が少ない植物油インキを使用しています

王寺町公式サイト <http://www.town.oji.nara.jp/>
eメール yawaragi@town.oji.nara.jp